

令和8年度恋カナ！プロジェクト事業業務委託 企画提案書及び事業予算見積書作成要領

- 次の1～6について、「令和8年度恋カナ！プロジェクト事業業務委託仕様書」等を参考に、具体的かつ簡潔に記載してください。なお、事業者名を伏せて審査を行うため、事業者名が分かるような記載は避けてください。

■ 企画提案書（第4号様式）

1 事業実施方針

- 本委託事業を実施する上での基本的な方針や企画提案する事業の趣旨・目的を記載してください。

2 事業実施内容

（1）婚活イベント

- 市町村・民間企業・団体（以下、「市町村等」という。）と連携した婚活イベントを2つ提示し、以下の事項について記載してください。

- ① 婚活イベントの内容
- ② 参加者の募集受付、連絡方法
- ③ プロモーション方法
- ④ 安心して参加できるような工夫（例：県内在住や独身の確認方法等）
- ⑤ 参加者のマッチング率を高めるための工夫
- ⑥ 女性の申込者を増やすための工夫
- ⑦ 市町村等が自走して婚活イベントの実施を検討してもらうための工夫

＜令和7年度の現状・課題＞

- 婚活イベント申込者の男女比は、男性1.5：女性1程度である。参加者の男女差数が出ないよう参加キャンセルの削減に向けた取組みが必要である。
- 婚活イベントのマッチング率は、平均5割程度であった。令和8年度も同等以上のマッチング率を目指すための工夫が必要である。
- eスポーツ婚活で使用するシステムやゲームソフトについては、企画提案書内で「選定した理由」と、そのシステムやゲームソフトを使用することで「期待される効果」を記載すること。事業の目的は、婚活の成功であり、eスポーツ婚活、ゲームソフトはその目的に資するものであること。また、昭和100年の要素を取り入れたイベントは、例えば昭和に設立された施設等を利用・散策する事など、関連が分かる企画案であること。
- 婚活イベントの内容は、気軽に参加できるものや、お互いのライフスタイルが想像できるもの、共通の趣味が話題になるものが、参加者からの申込が多くなる傾向であった。
- 恋の矢カード（イベント中、どのタイミングでも意中の相手に自分の連絡先を渡せるカード）や中間マッチング投票を行う等、イベント途中で相手への好意が分かる運営が、高いマッチングにつながる傾向であった。
- 主な広報媒体は、恋カナ！サイトや恋カナ！SNS（X（旧Twitter）、Facebook, Instagram）のほか、市町村等のウェブサイトやSNS、県のたより、記者発表、県や市町村等でのチラシ配架、インターネット広告である。参加者のアンケートによると、婚活イベントを知ったきっかけの約7割は、「恋カナ！サイト」である。
- 婚活イベントの参加者確認では、顔写真付き身分証（運転免許証等）の提示を要件としているが、より健全な出会いイベントを実施するため、独身証明書の提示も推奨する。

(2) 結婚・婚活に関するセミナー

- 参加者のマッチング率を高めるため、以下の事項について記載してください。

- ① 結婚・婚活に関するセミナーの内容
- ② 実施時期（婚活イベントの事前 or 事後）、実施方法（対面 or オンライン）
- ③ 参加者の約8割以上が参加できる仕組みについて

<令和7年度の現状・課題>

- 婚活イベントの日に合わせ、イベント開始前に対面でセミナーを実施し、婚活イベントに向かう心構えをアドバイスした。

- 自己紹介や空き時間に話すテーマを具体的に明示する等、参加者が話しやすいアドバイスが効果的であった。

（例）スケジュール

13:00 集合、受付

13:15 セミナー

13:30 自己紹介タイム

14:40 オリーブオイル食べ比べ体験

(3) 個別相談

- 参加者のマッチング率を高めるため、以下の事項について記載してください。

- ① 個別相談の内容
- ② 申込方法、実施時期、実施方法
- ③ 参加者の約8割以上が参加できる仕組みについて
- ④ 相談内容の記録、保管方法
- ⑤ 個別相談の申込者を増やすための工夫

<令和7年度の現状・課題>

- 恋カナ！サイトで、婚活イベント開催情報とあわせて個別相談の開催を案内し、婚活イベント申込時に個別相談もあわせて申し込めるようにしている。
- 個別相談は、対面又はオンライン（1人につき1回、10～20分間程度）で実施している。
- 令和8年度は、婚活イベント申込時に限らず、婚活イベント参加者が隨時相談できる仕組みを設ける。

(4) 結婚支援コンシェルジュ事業

- 結婚支援コンシェルジュの経歴（今までに携わった自治体連携の取組、結婚支援に関するイベント等の企画実績等）及び強みを記載してください。
- 結婚支援コンシェルジュの役割についての考え方を記載してください。
- 地域の結婚支援の取組の向上や拡充を図るため、以下の事項について記載してください。
 - ① 市町村等への訪問、現状把握の方法
 - ② 市町村等が結婚支援への取組を検討してもらうための工夫

＜令和7年度の現状・課題＞

- 市町村が結婚支援に取り組んでいない理由として、「人材やノウハウ、予算確保が困難である」「民間の領域を侵す」「結婚支援のニーズがあるか不明である」「結婚支援の必要性を感じていない」等が挙げられており、こうした懸念を払拭するための助言・指導が求められる。
- 各地域の民間企業や団体（例：商工会、青年会議所等）は婚活イベントの実施実績はあるものの、近年は集客に悩んでいる傾向がある。

(5) ライフデザインセミナー事業

- ライフデザインセミナーの実施にあたり、以下の事項について記載してください。
 - ① 実施内容
 - ② 実施方法や参加者のターゲット層
 - ③ 参加者数を確保するための工夫

＜令和7年度の現状・課題＞

- 地域少子化対策重点推進交付金の重点メニューとして実施するものであり、一方的な講義のみでなく、参加者と双方向の対話により、自ら考えながらライフデザインを描く要素を取り入れる必要がある。
- 対話が必須であるため、対面での開催を想定している。
- 広く若い世代に募集をしても積極的に申し込む者が少ない可能性があるため、大学や企業等と連携するなど、参加者を確保するための仕掛けが必要である。

(6) 広告事業

○恋カナ！プロジェクト事業の効果的な周知広報を行うため、以下の事項について記載してください。

- ① インターネット広告・紙媒体の広告内容
- ② ターゲットの設定
- ③ 効果検証方法

<令和7年度の現状・課題>

- 結婚支援情報をまとめたホームページ「恋カナ！サイト」の周知広報を行うため、Googleディスプレイ広告を行った。
- イベントの申込状況に応じて、広告配信の種類やタイミング、数の調整を行うことが望ましい。

【参考】

婚活イベント広告バナーのイメージ画像



(7) マッチングアプリに関する特典（以下、「アプリ特典」という。）の配布

- マッチングアプリの適正な利用促進を図るため、以下の事項について記載してください。
 - ① 婚活イベント及びマッチングアプリセミナーの申込者へのアプリ特典の希望調査及び配布方法
 - ② アプリ特典の希望者を増やすための工夫

<令和7年度の現状・課題>

- 神奈川県はIMS認証マーク（※）を取得しているマッチングアプリ事業者と「マッチングアプリの適正な利用促進に関する連携協定」を締結している。
(※) IMS認証マークとは、特定非営利活動法人結婚相手紹介サービス業認証機構（IMS）が運用する認証制度で、マッチングアプリ等のサービスの質や信頼性について客観的に評価し、認証を付与する「インターネット型結婚相手紹介サービス業認証制度」のことをいう。

【参考】

<https://www.ims-npo.org/net/about.html>

（特定非営利活動法人 結婚相手紹介サービス業認証機構）

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/t7e/prs/r1549765.html>

（神奈川県記者発表資料_令和5年11月22日）

連携協定締結先（令和8年1月時点）



- 令和7年度の主なアプリ特典の内容は、マッチングアプリ1か月無料体験ができるギフトコードやマッチングアプリを安心・安全に利用するためのガイドブック（PDFデータ）等で、希望者を対象に婚活イベント会場やメールで配布している。
- デジタルガイドブックの三次元コードをイベント会場で配布するなど、希望者が入手しやすい方法を取り入れたが、以前として特典希望者数の伸び悩みが課題である。

(8) マッチングアプリに関するセミナー（以下、「アプリセミナー」という。）

- マッチングアプリの適正な利用促進を図るため、以下の事項について記載してください。
 - ① 実施内容
 - ② 実施方法（対面orオンライン）や参加者のターゲット層
 - ③ 参加者の募集受付、連絡方法

<令和7年度の現状・課題>

- オンライン開催（申込者数45名）で実施し、恋カナ！サイトに後日アーカイブ動画配信を行った。
- 連携協定締結先のマッチングアプリ事業者及び神奈川県警察の方に登壇いただき、安心安全にマッチングアプリを利用するための初心者向けのセミナーを行った。
- 申込者数の伸び悩みが課題である。マッチングアプリのプロフィール添削等の参加特典や、主体的に参加できる仕組みを設けることが望ましい。

(9) マッチングアプリに関する記事の作成・編集

- マッチングアプリの適正な利用促進を図るため、記事案を2つ提示し、概要をご記載ください。

<令和7年度の現状・課題>

- マッチングアプリセミナーの内容を踏まえて、アプリを初めて利用する方も分かりやすいように、2件の記事を新規作成した。
新規：マッチングアプリでの最初のメッセージ
新規：マッチングアプリでデートを約束するタイミングについて

【参考】

<https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0214/koikana/match-apps/>

(10) 恋カナ！サイト及び恋カナ！SNSの運営

- 恋カナ！プロジェクト事業を広く周知するため、以下のウェブページについて既存ページからの更新イメージが分かる資料または画像を添付してください。
- ① 婚活イベント情報及びアプリセミナー情報のウェブページ
 - ② 市町村の結婚支援情報（結婚新生活事業、出会いのイベント等）のウェブページ
 - ③ ライフデザインセミナー事業のウェブページ

<令和7年度の現状・課題>

- 既存の恋カナ！サイトから大枠の変更は必要ないが、市町村の結婚支援情報のうち、出会いのイベント・セミナーの参加者募集を特に目立たせたい。（委託事業者には、R8.3月末時点の恋カナ！サイトデータを提供）
- 恋カナ！サイトは、婚活イベントで使用する自己紹介カードやマッチングカードの見本を掲載する等、参加者が事前に準備しやすいよう構成する。
- SNS投稿は、婚活イベント参加イメージが分かりやすいことが望ましい。

3 事業実施体制及びスケジュール

- 事業が適切に行われるようにするため、実施体制及び事業ごとのスケジュール、配置予定者の経歴・業務実績等を記載してください。

4 個人情報の取扱いについて

- 個人情報を適切に取り扱うため、個人情報の管理方法及び漏えい防止対策を記載してください。

5 その他

- 不測の事態等に備えるため、緊急連絡体制やトラブル発生時の対応を記載してください。

■ 事業予算見積書（第5号様式）

6 予算額及び内訳について

○ 各事業の予算見積内訳は、以下の金額を想定しています。（参考）

事業名	仕様書	予算額（税込）
婚活イベント事業（※）	2 (1)	32,575,000 円
恋カナ！サイト及び恋カナ！SNS の運営	2 (6)	
結婚支援コンシェルジュ事業	2 (2)	2,429,000 円
ライフデザインセミナー事業	2 (3)	2,297,000 円
広告事業	2 (4)	4,242,000 円
マッチングアプリ利用促進連携事業	2 (5)	3,835,000 円
合計	-	45,378,000 円

（※）婚活イベント及び結婚・婚活に関するセミナー、個別相談の実施に係る経費は、一人あたりコストの上限は指定しませんが、適正な範囲（一人あたり1万円程度）で設定ください。また、eスポーツ婚活を実施する経費は100万円以内（税込）とします。